在日米軍関係経費（令和5年度予算）

在日米軍の駐留に関連する経費（防衛省関係予算：４，２５４億円①＋②）

- 周辺対策　676億円
- 施設の借料　1,041億円
- リロケーション　83億円
- その他（漁業補償等）　342億円

計：２，１４２億円②

防衛省関係予算 以外
- 他省庁分（基地交付金等）
- 提供普通財産借上試算（注３）

同盟強靭化予算（在日米軍駐留経費負担）（２，１１２億円①）

- 提供施設整備（FIP）　298億円
- 労務費（福利費等）　254億円

計：５５２億円

特別協定による負担（１，６６１億円）

- 労務費（基本給等）　1,296億円
- 光熱水料等　234億円
- 訓練資機材調達費　17億円
- 訓練移転費（NLP）　13億円

計：１，５６０億円

ＳＡＣＯ関係経費（１１５億円）

- 土地返還のための事業　4億円
- 訓練改善のための事業　1億円
- SACO事業の円滑化を図るための事業　97億円

計：１０２億円

- 訓練移転費　13億円（訓練改善のための事業の一つ）
  - 104号線越え射撃訓練
  - ﾊﾟﾗｼｭｰﾄ降下訓練

米軍再編関係経費（２，１０３億円）

- 在沖米海兵隊のグアムへの移転事業　9億円
- 沖縄における再編のための事業　1,035億円
- 空母艦載機の移駐等のための事業　546億円
- 緊急時の使用のための事業　8億円
- 訓練移転のための事業（現地対策本部経費）　1億円
- 再編関連措置の円滑化を図るための事業　416億円

計：２，０１４億円

- 訓練移転のための事業　88億円
  - 米軍再編に係る米軍機の訓練移転

注：1　特別協定による負担のうち、訓練移転費は、同盟強靭化予算（在日米軍駐留経費負担）に含まれるものとSACO関係経費及び米軍再編関係経費に含まれるものがある。
2　SACO関係経費とは、沖縄県民の負担を軽減するためにSACO最終報告の内容を実施するための経費、米軍再編関係経費とは、米軍再編事業のうち地元の負担軽減に資する措置に係る経費である。他方、同盟強靭化予算（在日米軍駐留経費負担）については、日米安保体制の円滑かつ効果的な運用を確保していくことは極めて重要との観点から我が国が自主的な努力を払ってきたものであり、その性格が異なるため区別して整理している。
3　在日米軍の駐留に関連する経費には、防衛省関係予算のほか、防衛省以外の他省庁分（基地交付金等：405億円、4年度予算）、提供普通財産借上試算（1,643億円、4年度試算）がある。
4　四捨五入のため、合計値があわないことがある。